

F A・ロボットシステムインテグレータ協会 活動紹介

Sler's Day in 四国

2021年12月17日

F A・ロボットシステムインテグレータ協会

ロボットシステムインテグレータとは

【ことばの定義】

「ロボットシステムインテグレーション」

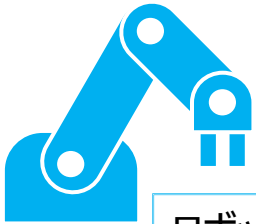
ロボットシステムの導入、設計及び構築等を行うこと。

「ロボットシステムインテグレータ」

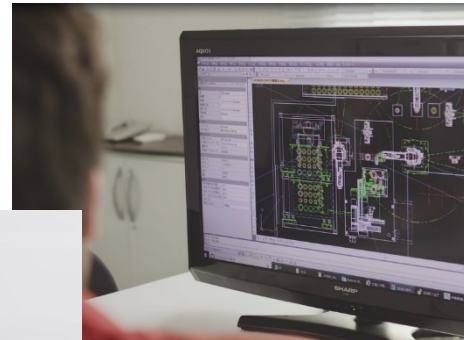
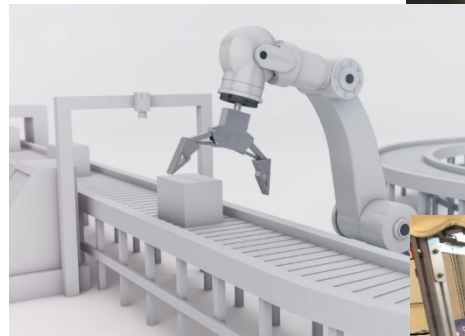
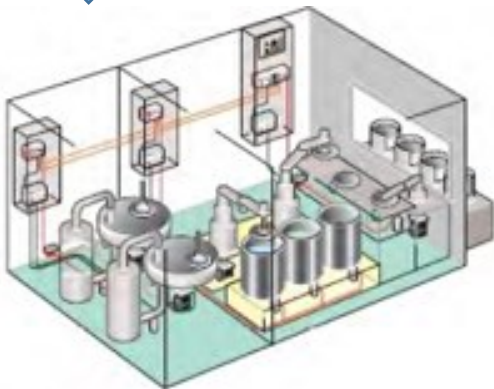
ロボットシステムインテグレーションを行う事業者。

ロボットシステムインテグレータ
は事業者を指す

「ロボット導入促進のためのシステムインテグレータ育成事業」公募要領より



ロボットをはじめ、
様々な周辺装置を
組み合わせて
システムを構築する



システムインテグレーションフロー

①事前検討

②企画構想

③仕様定義

④設計

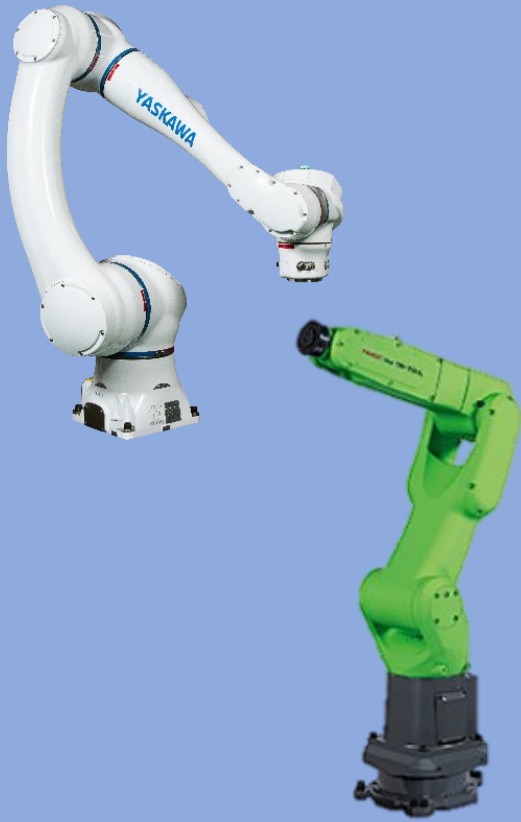
⑤製造・
納入前テスト

⑥保守・点検

ロボットシステムインテグレータの重要性の向上

ロボットメーカー

基本的にはハンドはついていない。動き方も自分で設計し実装する必要がある。



FANUC社、安川電機HPより

ロボット単体で納品

これまでは、このラインが圧倒的に多かった

システムインテグレータ

- 中小企業等から生産性向上の要望を受けて、最適なロボットシステムを設計・提案。
- ハンドや周辺装置の開発から工場への設置、動き方の教示（ティーチング）やメンテナンスまでを幅広く行う。

近年、このラインが増加

ロボット単体で納品

ロボットシステムとして納品

ロボットシステムとして納品

自動車メーカー 電機メーカー等

自社でロボットシステム構築



川崎重工資料より

中堅・中小企業等

多種多様なロボット化のニーズ



ぶなしめじの石づきをカット



めがねのフレームを研磨

F A・ロボットシステムインテグレータ協会とは

【設立趣旨】

本協会は、ロボット・F A（Factory Automation）システムの構築等を行うシステムインテグレータ（以下「SIer」という。）の共通基盤組織として、SIerの事業環境の向上及び能力強化に取り組み、SIerを取り巻く関係者間の連携を促進させることにより、あまねく産業における生産活動の高度化を推進し、我が国の産業の持続的発展と競争力の強化に寄与することを目的とします。

① SIerを中心としたFA・ロボット業界ネットワークの構築

- SIerを中心とした全国規模の情報ネットワークの確立
- SIerの受注機会の拡大や、ユーザー要望に対してベストフィットソリューションを提供できるSIerとのマッチングの実現に向けた受発注ネットワークの構築



② SIerの事業基盤の強化

- SIerの経営基盤や事業環境の向上に向けた、SIer間の協業体制の構築や業界標準の制定、人材確保支援等



③ システムインテグレーションに対する専門性の高度化

- FA・生産システム及びそのインテグレーションに対する専門性を強化するための、技術・安全講習を通じた人材育成や教材開発等



2018年7月13日設立

FA・ロボットシステムインテグレータ協会会員一覧

Sier会員 206社、協力会員 80社 (計 286社) (2021年12月時点)

北海道・東北

(株) アイエムバック
(株) クツザワ
太平電気(株)
(株) トガシ技研
(株) ニッコー
林精器製造(株)
(株) 理工電気
(株) ロボットシステムズ
<協力会員>
(株) パナソニック システム
ネットワークス開発研究所
(株) 北海道石商会

新東スマートエンジニアリング(株)
セイコーエプソン(株)
(株) ソフィックス
(株) 大気社
(株) 竹中機械製作所筑波エンジニア
リング株式会社
TIS(株)
(株) テクトレージ
(株) テクノス
(株) デザインネットワーク
(株) テックメイク
東京ベルト(株)
(株) 東精工エンジニアリング
ナブテスコサービス(株)
日研トータルソーシング(株)
日酸TANAKA(株)
日鉄テックスエンジ(株)
日本サポートシステム株式会社
日本省力機械(株)
日本ハイコム(株)
ハイテック精工(株)
(株) 日立産機システム
(株) 日立産業制御ソリューションズ
(株) 日立システムズ
(株) 日立システムズフィールドサービス
(株) 日立ソリューションズ・テクノロジー
富士通(株)
富士電機(株)
(株) フレアオリジナル
(株) プロコード
(株) プロテックシステム、L a b
ホソダクリエティブ(株)
(株) 豆蔵
(株) ミタックス
三井物産マシンテック(株)
ミツイワ(株)
三菱電機(株)
三菱電機システムサービス(株)
ヤマヤE&S(株)
(株) ラインワークス
Rapyuta Robotics(株)
菱電商事(株)
菱和電機(株)
(株) リョーサン
(株) レステックス
ロボコム(株)
ロボットエンジニアリング(株)

<協力会員>
アクセレントジャパン(株)
アセントロボティクス(株)
(株) ソフィックス
(株) アベルザ
(株) アルプス技研
(株) 伊東商会
(株) インダストリーパートナーズ
SMFLレンタル(株)
SMC(株)
(株) 奥井組
オリエンタルモーター(株)
OnRobot Japan 株式会社
コグネックス(株)
佐藤商事(株)
サンテクノス(株)
住友重機械工業(株)
スリーエムジャパン(株)
(株) 成電社
タッチエンス(株)
(株) タムロン
テュフラインランドジャパン(株)
東京海上日動火災保険(株)
東京センチュリー(株)
(株) 日本HP
一般財団法人日本品質保証機構
ピア・ジャパン(株)
三菱電機(株)
三菱電機クレジット(株)
水戸工業(株)
(株) 妙徳
明電商事(株)
(株) 安川メカトロ
(株) レスターエレクトロニクス
ローロン・ジャパン(株)
日本モロックス合同会社

金沢機工(株)
(株) コモ技研
(株) コハラ(株) 近藤製作所
(株) サンテック
三明機工(株)
(株) サンメカニック
(有) ジェス商会
(株) システック
芝浦機械(株)
(株) シマノ
松栄テクノサービス(株)
白月工業(株)
(株) シンテック
新東工業(株)
スターテクノ(株)
静光電機工業(株)
(株) 泰成工業
ガイドー(株)
(株) 田口鉄工所
(株) タック
津田駒工業(株)
(株) ティーエス
(株) 戸刈工業
(株) トキワシステムテクノロジーズ
(株) 特電
(株) 鳥羽
トライエンジニアリング(株)
(株) トライテックス
鍋屋バイテック(株)
日晃オートメ(株)
日進機工(株)
(株) 日本設計工業
(株) レイナス
正田産業株式会社
(株) フィー・アル・テクノセンター
富士ソフト(株)
株式会社 松下工業
(株) マルイチ
(株) マルエム商会
丸文通商(株)
メカトロ・アソシエーツ(株)
(株) メカトロニクス
(株) ヤナギハラメカックス
ヤマハ発動機(株)
(株) 豊電子工業
(株) ユニメック
リンクウイズ(株)
(株) ロボ派遣

<協力会員>
(株) 井高
SUS(株) 株 F.O.D
大石機械(株) キョーエイ機工
(株)
(株) 三機
CKD(株)
芝原工業(株)
(株) シンユー
第一実業(株)
(株) 大洋電機製作所
(株) デンソーウェーブ
(株) 東陽
(株) ナ・テックス
中村留精密工業(株)
(株) ファースト・オートメーション
(株) F U J I
(株) 松田電機工業所
(株) 安永
山下機械(株)
(株) ワコーテック

(株) 日伝
日本機材(株)
(株) PAL
ビー・エル・オートテック(株)
光 伝導機(株)
(株) ブリッジ・ソリューション
マツモト産業(株)
宮脇機械プラント(株)
(株) 山善
(株) ユーテックソリューションズ
<協力会員>
IDEC(株)
I-PEX(株)
オクラ工業(株)
オムロン(株)
金陵電機(株)
(株) ザクティ
燦キヤピタルマネージメント(株)
(学法) 清風明育社
(株) セック
大喜産業(株)
大鏡産業(株)
(株) ダイヘン
椿木興業(株)
日本認証(株)
ハイウイン(株)
八十島プロシード(株)
(株) ロブテックス

四 国

大豊産業(株)
大和エンジニアリング(株)
高松帝酸(株)

九州・沖縄

(有) ICS SAKABE
(株) イーモーション
(株) FAサポート
カサイエック(株)
(株) 亀山電機
五誠機械産業(株)
(株) 佐賀プラント工業
(株) 三松
シナジーシステム(株)
西研グラフィックス(株)
大新技研(株)
タイハイテクノス(株)
(株) ティ・アイ・エス
(株) ドーワテクノス
(株) ビー・エム・ティー
<協力会員>
(株) クリエイトマシン
(株) ジェイシー
末松九機(株)
(株) 安川電機

関 東

愛知産業(株)
(株) アイテックシステム
アイテック(株)
アンリツ(株)
(株) ウエノテクニカ
(株) エイジテック
(株) A U C
株式会社FAプロダクツ
オーグサービス(株)
大沢工業(株)
(株) オフィスエフ・コム
オムロンフィールドエンジニアリング
(株)
オリックス・レンテック(株)
川重商事(株)
協栄プリント技研(株)
(株) 京二
グローリー(株)
(株) ケイズベルテック
京葉バンド(株)
(株) サンコー・インダストリアル・オー
トメーション
三宝精機工業株式会社
(株) 山和エンジニアリング
三和ロボティクス(株)
JET(株)
ジック(株)
シナノケンシ(株)
しのはらプレスサービス(株)

新東スマートエンジニアリング(株)
セイコーエプソン(株)
(株) ソフィックス
(株) 大気社
(株) 竹中機械製作所筑波エンジニア
リング株式会社
TIS(株)
(株) テクトレージ
(株) テクノス
(株) デザインネットワーク
(株) テックメイク
東京ベルト(株)
(株) 東精工エンジニアリング
ナブテスコサービス(株)
日研トータルソーシング(株)
日酸TANAKA(株)
日鉄テックスエンジ(株)
日本サポートシステム株式会社
日本省力機械(株)
日本ハイコム(株)
ハイテック精工(株)
(株) 日立産機システム
(株) 日立産業制御ソリューションズ
(株) 日立システムズ
(株) 日立システムズフィールドサービス
(株) 日立ソリューションズ・テクノロジー
富士通(株)
富士電機(株)
(株) フレアオリジナル
(株) プロコード
(株) プロテックシステム、L a b
ホソダクリエティブ(株)
(株) 豆蔵
(株) ミタックス
三井物産マシンテック(株)
ミツイワ(株)
三菱電機(株)
三菱電機システムサービス(株)
ヤマヤE&S(株)
(株) ラインワークス
Rapyuta Robotics(株)
菱電商事(株)
菱和電機(株)
(株) リョーサン
(株) レステックス
ロボコム(株)
ロボットエンジニアリング(株)

中 部

(株) IEC
(株) アイエスエンジニアリング
IDECファクトリーソリューションズ(株)
(株) 石川工機
(株) インテラ
(株) ウチゲン
エス・イー・ティー(株)
(株) エデックリネイシステム
(有) FAfactory
(株) 小矢部精機

金沢機工(株)
(株) コモ技研
(株) コハラ(株) 近藤製作所
(株) サンテック
三明機工(株)
(株) サンメカニック
(有) ジェス商会
(株) システック
芝浦機械(株)
(株) シマノ
松栄テクノサービス(株)
白月工業(株)
(株) シンテック
新東工業(株)
スターテクノ(株)
静光電機工業(株)
(株) 泰成工業
ガイドー(株)
(株) 田口鉄工所
(株) タック
津田駒工業(株)
(株) ティーエス
(株) 戸刈工業
(株) トキワシステムテクノロジーズ
(株) 特電
(株) 鳥羽
トライエンジニアリング(株)
(株) トライテックス
鍋屋バイテック(株)
日晃オートメ(株)
日進機工(株)
(株) 日本設計工業
(株) レイナス
正田産業株式会社
(株) フィー・アル・テクノセンター
富士ソフト(株)
株式会社 松下工業
(株) マルイチ
(株) マルエム商会
丸文通商(株)
メカトロ・アソシエーツ(株)
(株) メカトロニクス
(株) ヤナギハラメカックス
ヤマハ発動機(株)
(株) 豊電子工業
(株) ユニメック
リンクウイズ(株)
(株) ロボ派遣

近 畿

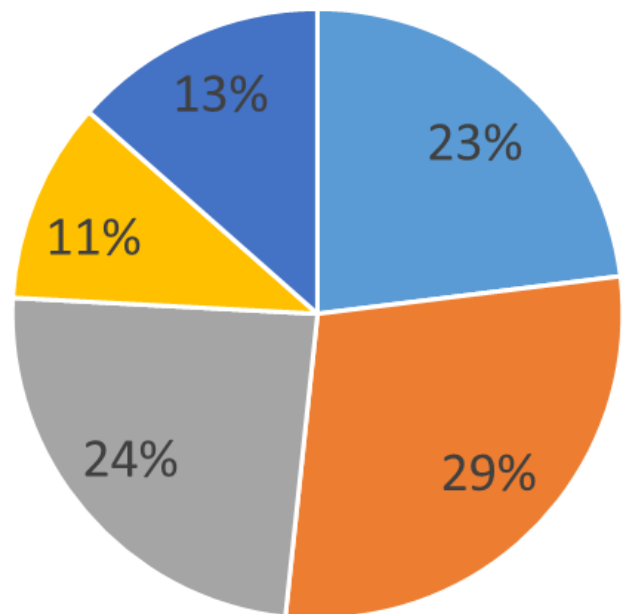
icom技研(株)
アイズロボ(株)
因幡電機産業(株)
エフ・ウォーター(株)
(株) HCI
(株) KADO
(株) 加美機工
クラボウ(倉敷紡績株式会社)
(株) ケイエスエス
光星技研(株)
(株) 古賀機械製作所
(株) サンテック
ジェー・ビー・エムエンジニアリング(株)
太洋工業(株)
高丸工業(株)
(株) たけし
(株) 立花エレクトック
千代田興業(株)
東洋計装(株)
東洋理機工業(株)
東レエンジニアリング(株)
(株) なんつね

中 国

アラインテック(株)
IKOMAロボテック(株)
(株) ICHIKAWA
井原精機(株)
(株) 北川鉄工所
鋼板工業(株)
(株) サンエイエンジニアリング
三光電業(株)
東邦工業(株)
(株) ナム
(株) ヒロテック
不二輸送機工業(株)
(株) プラスコーボレーション
(株) メンテックワールド

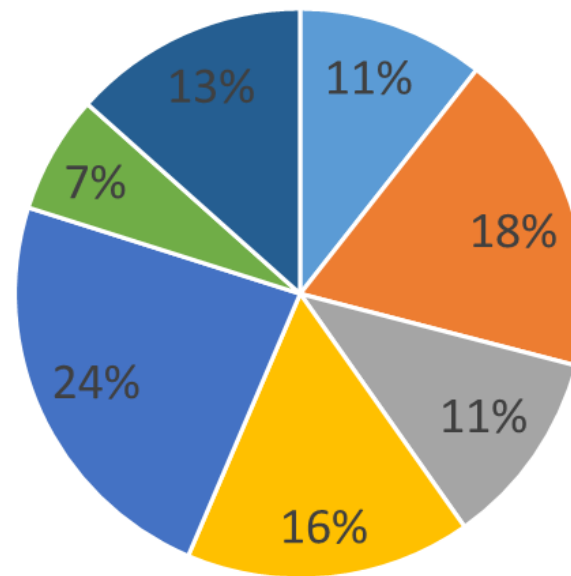
Sler会員の企業規模

資本金（百万円）



■ 10以下 ■ 11～50 ■ 51～100
■ 101～1000 ■ 1001以上

従業員数



■ 10人以下 ■ 11～30人 ■ 31～50人
■ 51～100人 ■ 101～500人 ■ 501～1000人
■ 1001人以上

会員企業検索

会員企業のうち、Sler会員に関しては、所在地、業務対応可能地域、対応可能アプリケーション、対応業務などで検索が可能です。

ロボットシステムインテグレータ検索 (ロボットSler検索)

地域で絞り込む
● 本社所在地 ○ 支店・営業所所在地 ○ ○ I業務対応可能地域

Sler名で絞り込む
対応可能アプリケーションで絞り込む

対応可能業務で絞り込む

この条件でさがす

会員企業 (検索結果)

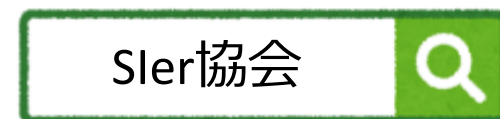
274件中1件目から10件目まで表示しています

(株) トライテクス 技術に挑む。～省力化装置・搬送装置・自動化装置の設計製作～ 本社：愛知県 業種：ロボット周辺機器	Sler会員	詳細	紹介動画
(株) HCI 自社開発AI、IoTによる各業務をスマート化したロボットシステムと蓄積したケーブル・ワイヤー製造技術 本社：大阪府 業種：ロボット・AI Sler、機械メーカー	Sler会員	詳細	紹介動画
シナジーシステム (株) 最適な自動化装置も、『知識・経験・技術力』で構想提案、納品いたします。 本社：熊本県 業種：ロボットシステムインテグレータ	Sler会員	詳細	紹介動画
(株) ファースト・オートメーション FA業界に特化したSaaSでロボット導入をサポートします 本社：愛知県 業種：インターネットサービス	協力会員	詳細	
(株) テクトレージ 企業のお困りごとを、解決いたします。 本社：神奈川県 業種：ロボットシステムインテグレータ	Sler会員	詳細	
株式会社近藤製作所 社内の自動車部品製造で培った製造目標でのFAシステムやロボットツールのご提案 本社：愛知県 業種：ロボットSler・ロボット周辺機器	Sler会員	詳細	紹介動画
株式会社 松下工業 鋳造用鋳型 (中子) のバリ取りロボット 本社：静岡県 業種：ロボットシステムインテグレータ	Sler会員	詳細	紹介動画
(株) セック 機械装置・プラント設備のトータルエンジニアリングカンパニー 本社：兵庫県 業種：ロボットシステムインテグレータ	協力会員	詳細	
(株) ロボットシステムズ 人からロボットへ挑戦し続けます	Sler会員	詳細	

協会ホームページ



検索エンジンで、
「Sler協会」
で検索！



会員企業ハンドブック

会員企業の一覧と業務内容は、F A・ロボットシステムインテグレータ協会公式ホームページ
(<https://www.farobotsier.com>) の右側バナーより参照可能です。

会員企業
ハンドブック
2021

2021.11.30

F A・ロボットシステムインテグレータ協会
Japan Factory Automation & Robot System Integrator Association

080 ロボットシステムから上級制御システムまで
一歩も二歩もロボット系

株式会社コスモテック

081 株式会社コハラ

082 国内の自動車部品製造で培った
製造現場でのFAシステムやロボットシステムのご提案

株式会社近藤製作所

083 オーダーメイドのロボットシステム

株式会社サンテック

084 First Cell Company
「オーダーメイド」の二重ブランドを確立〜

三用機工株式会社

085 FA・ロボットSierのプロとして
お客様のものづくりを支援します。

株式会社サンメカニック

086 スマートファクトリーソリューションをご提案

近和ロボティクス株式会社

087 AIとロボットを融合した
後スペース産業加工ラインのご提案

有限会社ジェス商会

協会ホームページ

Sler
The Sier Association

FA・ロボットシステムインテグレータ (Sier) は、
ロボットをはじめとする自動化装置を扱うエキスパートです。

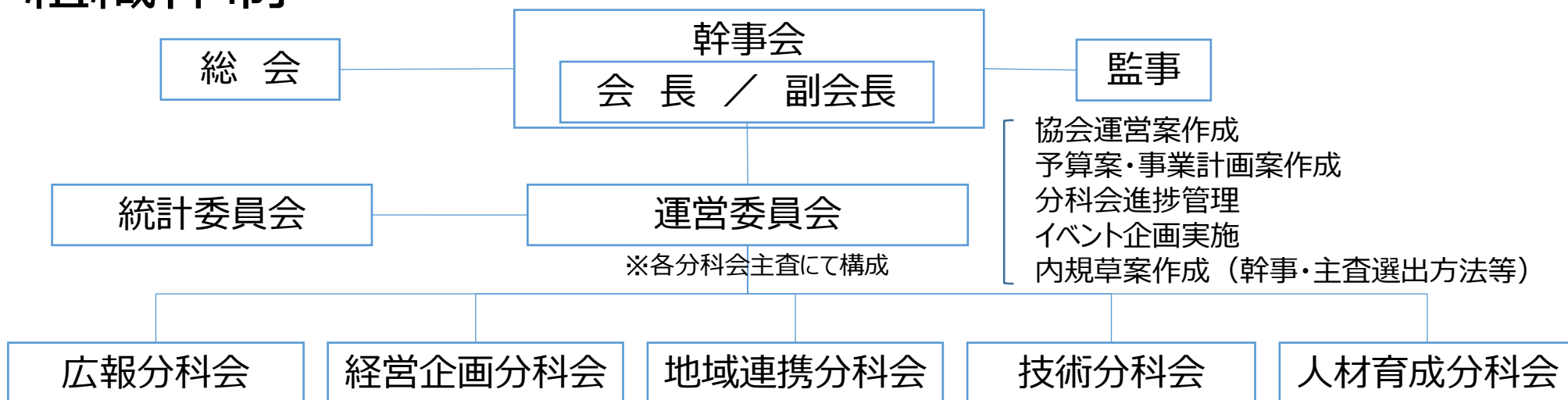
会員企業

検索エンジンで、
「Sler協会」
で検索！

Sler協会



組織体制



広報分科会	Slerの認知度向上を目的として活動。動画作成やマンガ作成などの認知度向上活動の実施、ロボットアイデア甲子園の計画、会報誌JARSIAの発行、学生向け展示会(RIX)開催準備などを行う。
経営企画分科会	Slerの事業基盤の強化事業や各種企画を行う。S I 業務取引フローの検証、プロジェクト原価項目構成の整理、新商品説明会の実施、国際調査の実施、会員間協業検索システムの強化、ロボットシステムに関連する3税制支援の調査、検討などを行う。
地域連携分科会	協会活動の地域への浸透を目的として、各地域の連携状況の調査、ユーザーマッチング会の試験実施を行う。Sler' S Dayの企画開催の実施。
技術分科会	Slerに必要な技術に関し検討する。技術セミナーの開催、IoT・AI勉強会の開催、エンジニア版スキル標準の検討、スキル読本の管理などを行う。
人材育成分科会	Slerの人材育成に関連する資格や育成プログラムに関して検討。本年度は基礎講座の実施（企業向け、若年者向け）、講師養成講座の実施、認知度向上（地位向上）などを行う。

役員一覧

	企業名	役職	氏名	
会長	三明機工株式会社	代表取締役社長	久保田 和雄	
副会長	株式会社バイナス	代表取締役社長	渡辺 亘	
	株式会社HCI	代表取締役社長	奥山 剛旭	広報分科会主査
幹事	IDECファクトリーソリューションズ株式会社	代表取締役社長	武仲 清貴	
	株式会社オフィスエフエイ・コム	代表取締役社長	飯野 英城	
	株式会社近藤製作所	代表取締役	近藤 茂充	
	シナジースystem株式会社	代表取締役	上村 善信	
	松栄テクノサービス株式会社	代表取締役社長	加藤 正己	
	スターテクノ株式会社	常務取締役	瀬川 裕史	経営企画分科会主査
	高丸工業株式会社	代表取締役	高丸 正	
	株式会社田口鉄工所	代表取締役	田口 泰夫	
	株式会社戸荻工業	代表取締役社長	戸荻 康成	
	株式会社日本設計工業	代表取締役	名倉 慎太郎	
	株式会社ヒロテック	会長	鵜野 政人	地域連携分科会主査
	株式会社ブイ・アール・テクノセンター	代表取締役社長	藤本 朗	
	ミツイワ株式会社	取締役社長	羅本 礼二	
	株式会社ヤナギハラメカックス	代表取締役社長	柳原 一清	人材育成分科会主査
	株式会社豊電子工業	代表取締役社長	盛田 高史	技術分科会主査
	リンクウイズ株式会社	代表取締役	吹野 豪	
	ロボコム株式会社	代表取締役	天野 眞也	
監事	筑波エンジニアリング株式会社	代表取締役社長	大槻 歩	統計委員会主査
	東洋理機工業株式会社	代表取締役	細見 成人	

認知度向上活動① YouTube戦略

YouTube戦略！「ロボットSlerチャンネル」開設！

ロボットシステムインテグレータという職業について、その魅力や活躍をドラマ仕立ての動画にして紹介しています。第1弾ハートフルストーリーのドラマ3部作『未来に架ける橋』は、後継者不足や、人手不足をロボットSlerが解決していく、心温まるストーリーです。



「未来に架ける橋」
episode4：忘れかけていた...

3072 回視聴・3 週間前



「未来に架ける橋」
episode6：機械じかけの女神

7040 回視聴・3 週間前



「未来に架ける橋」
episode5：パートナー探し

2521 回視聴・3 週間前



「未来に架ける橋」
episode3：スーパーマンの仕...

2346 回視聴・1 年前



「未来に架ける橋」
episode2：父の背中

2749 回視聴・1 年前



「未来に架ける橋」
episode1：マスターの珈琲

3749 回視聴・1 年前

★2020年度に公開した第2弾は、コミカルやファンタジーの要素を取り入れた新作3部作です。若手アイドルやTVタレントの起用も話題となっています。ぜひご覧ください。



YouTubeで
動画を
視聴！！

YouTubeで「ロボットSlerチャンネル」
※チャンネル登録をお願いします！！

認知度向上活動② 職業紹介マンガ

職業紹介マンガ「マンガでわかる！ロボットSier」作成

主に大学生をターゲットにロボットシステムインテグレータという仕事の内容を紹介するマンガ「マンガでわかる！ロボットSier」を作成しました。また、会員企業には内容を各社のオリジナルに変更したアレンジ版の制作も格安でご案内しています。

電子版をWEBで公開中！！



検索エンジンで、
「マンガでわかる！
ロボットSier」で
検索！

マンガでわかる
ロボットSier



【Sier協会のロボット S I 教育の体系】

下記のようなロボット S I 教育体制を協会で構築中。2020年8月～9月に第1回ロボット S I 検定3級を実施。また、2021年以降のロボット S I 検定2級の実施に向け、現在スキルマップ（スキル標準）を作成中。また、同時にインストラクターの養成も実施中。

	内容	称号
基礎講座	ロボット S I エンジニアとコミュニケーションができるように、S I に関する知識を俯瞰する。	SI PRIMARY COURSE
3 級	現場担当 S I エンジニア（実務経験 2 - 3 年）レベルの知識とロボット操作。	SI BASIC ENGINEER
2 級	技術責任者（実務経験 1 0 年程度）レベルの知識と実技。	SI ADVANCED ENGINEER
1 級	スーパーエンジニア（実務経験 1 5 年程度）レベルの知識と実技。	SI EXPERT

検定合格者には、認定カードが発行され、称号エンブレムの使用が許可される。



【ロボット S I 検定3級】 試験概要

対象：ロボットシステムインテグレーション及びロボット操作の基礎を習得した初級エンジニア

(例：Sler企業入社1-3年目の若手エンジニア、これからロボットSI及びロボットを操作する職業に就こうとロボット操作の基礎を習得した者)

科目と範囲

- ①筆記試験：ロボット S I 検定 3 級公式テキスト相当レベルの知識。安全特別教育に関する知識。
- ②実技試験：ロボットの基本操作、ロボットプログラムの作成、ロボットプログラムの実行、ピック&プレイスの動作、外部入出力信号を使った動作。

試験種別と方法

- ①筆記試験：五肢択一方式により回答する。出題数50問、回答時間90分。
- ②実技試験：支給された機器・材料（ロボット・ワーク等）を使用し、与えられた問題（1問）を、45分以内に完成させる。



詳しくは、検索サイト「ロボット S I 検定」で検索

ロボット S I 検定



ロボットSI検定3級 結果

<2020年度>

◆第1回 ロボットS I 検定 3級試験結果							
	開催日程	申込者数	受験者数	合格者数	合格率	合格点	平均点
筆記試験	2020/8/1(土)	92名	80名	69名	86.3%	80点	86.6点
実技試験	2020/9/5(土)・6(日)	92名	79名	34名	43.0%	70点	62.6点
【最終結果】			79名	32名	40.5%		

<2021年度>

◆第2回 ロボットS I 検定 3級試験結果							
	開催日程	申込者数	受験者数	合格者数	合格率	合格点	平均点
筆記試験	2021/9/11(土)	29名	17名	14名	82.4%	80点	90.1点
実技試験	2021/9/13(月)～15(水)	55名	32名	22名	68.6%	70点	80点
【最終結果】			33名	22名	66.7%		

※第1回/第2回ともに、SIer協会会員限定開催

※第1回で筆記または実技のみ合格者は、第2回受験時に合格済み試験は免除

ロボットシステムインテグレータ基礎講座

対象

ロボットシステムエンジニアとコミュニケーションを取るための基礎知識を身につけたい方用※操作実技含まず
 (例：商社の技術営業、Sier企業の技術営業、Sier企業入社1-2年目の新入社員、ロボットを導入しようとする企業の担当者など)

内容

- 1日目：ロボットシステムを導入する前に知っておくべきこと（生産技術、安全法知識）
- 2日目：ロボットシステム構築の流れと用語の知識（機械設計、電機設計、ロボット制御）
- 3日目：ロボットシステム提案の実践（グループワーク）

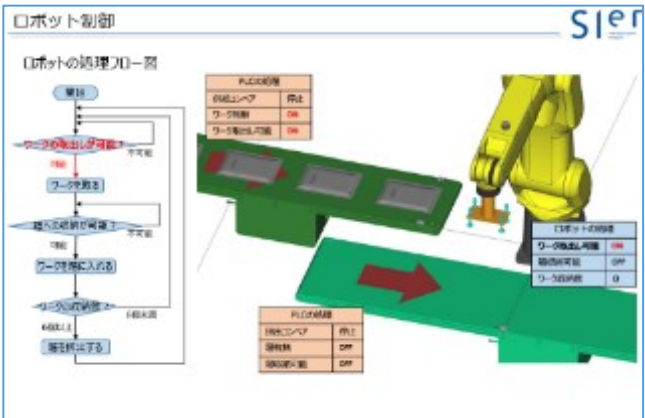
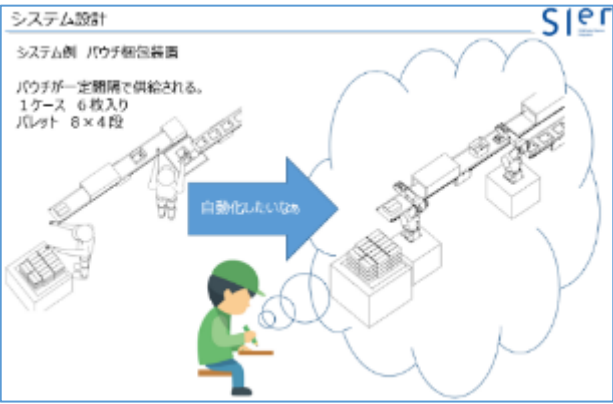
開催実績

2019年度は、茨城県、静岡県、神奈川県大和市、福井県で試験実施。
 2020年度はW E B開催2回、静岡、鳥取、広島、神奈川県大和市で開催。
 2021年度はW E B開催2回、静岡、金沢、鳥取で開催。
 ※2022年1月名古屋でリアル開催で開催予定。



テキスト
 は上巻・
 下巻の
 2冊 →

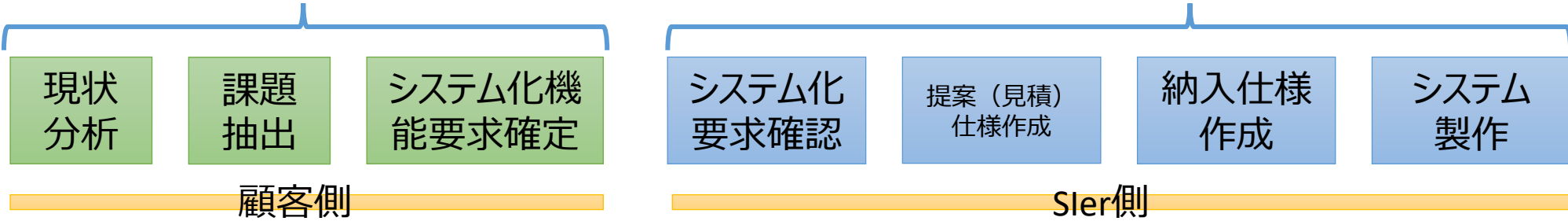
基礎講座講義資料



基礎講座の時間割

講座カリキュラム Sler企業、ロボットユーザー企業の方が共に学べる講座内容

1日目		2日目		3日目	
1コマ	生産技術概論	1コマ	機械設計	1コマ	プロジェクト管理と営業技術
2コマ	生産技術概論	2コマ	機械設計	2コマ	プロジェクト管理と営業技術
3コマ	生産技術概論	3コマ	機械設計	3コマ	構想設計グループワーク
4コマ	品質管理	4コマ	電気設計	4コマ	構想設計グループワーク
5コマ	保有していただきたい能力	5コマ	電気設計	5コマ	構想設計グループワーク
6コマ	ロボット導入ステップ	6コマ	ロボット制御	6コマ	構想設計グループワーク
7コマ	技術者倫理と法知識	7コマ	ロボット制御	7コマ	構想設計グループワーク
8コマ	リスクアセスメント	8コマ	ロボット制御	8コマ	構想設計グループワーク



2-9. 仕様定義の必要性

■仕様定義を行わない場合の問題点

- ① 開発範囲が曖昧なまま開発を進めると、途中の範囲確定で変更が多くなり、**手戻りが発生**。品質が悪化する可能性が大きい。
- ② プロジェクト計画が遅れるため、体制作りが遅れ、開発自体の遅れが発生しやすく、**計画どおりのQCD推進が難しくなる**。
- ③ 運用の流れが不明確なままユーザーテストに入り、ユーザーテストでの運用手戻りリスクが高まり、**本稼働の遅れや使えないシステムになる可能性が大きい**。
- ④ 仕様定義で行う技術面、費用面、納期面に適した優先順位が明確にならないため、**実現可能な範囲での開発が進めにくい**。

【ベーム (Boehm) の法則】
仕様定義が確定した段階で、要求の誤りを発見して修正する場合のコストを1としたとき、後の段階で発見して修正したときの追加コストは以下となる。

設計段階	: 5%
製造段階	: 10%
稼働開始後	: 100%

また、全体の欠陥のうち、製造に関するものは35%程度で、残り65%は、仕様定義等、それ以前の上流工程に押込められるとの指摘もある。

結果的に費用も期間もかかってしまう

チャットメッセージ

tomonori fukuhara 01:28:41

先ほどの見積仕様書、ユーザーテスト仕様書の内容を見たいのでサンプルをいただけないでしょうか。

浅石 健太 01:33:04

質問です。分割検収の話で、機械設計と購入部品が同じ2回目に振られていますが、何か理由はあるのでしょうか？イメージ的には、1回目：仕様書類&構想設計、2回目：詳細設計図面類（機械&電気&制御）、3回目：完成品&完成図書（取扱説明書など）かなと思うのですが・・・

浅石 健太 01:34:46

4-4. 「アプローチA」項目説明①

項目	アプローチA	内容
1. 調査・要件定義	要件定義、要件分析、要件設計、要件検証	要件定義、要件分析、要件設計、要件検証
2. 設計・開発	設計、開発	設計、開発
3. 導入・稼働	導入、稼働	導入、稼働
4. 保守・改善	保守、改善	保守、改善

手作業工程のロボットによる自動化提案

【概要】

- 皆さんはロボットシステムインテグレータです。
- スポーツ器具製造業の工場からロボットを導入し現在手作業で行っている製造工程を自動化したいと相談がありました。工場内の少子高齢化に伴う人材不足と生産をさせる目的での人員削減を考えています。また、労働環境は悪く狭いと言っていました。工場内を見学するとケガや労務の扱い込みなどが発生する可能性があることが判明しました。
- この会社にはロボットや自動化に精通した社員はいません。またどれくらいの費用がかかるかも把握できていません。しかし、ロボットシステムインテグレータにお問い合わせと工程を分析し、自動化の提案と見積もりを提示してもらえることがわかりました。
- そこでFA・ロボットシステムインテグレータ協会に相談し、ロボットシステムインテグレータを紹介してもらうことにしました。
- みなさんは現場の現状を把握し、自動化に必要な機器の選定を行い、各装置、ユニットの台数を組み合わせてレイアウトを決定し、見積もりを決定して提案をしてください。使用する機器やその仕様等についてはグループ内で決定してください。不明な点は講師等に相談してください。
- 最後に提案書にコンセプト、仕様（概要）レイアウト、見積金額を記載し発表します。
- その際に、工夫した点、革新性、新規性などを合わせて発表してください。

ロボットSIインストラクターの養成

【講師名称】

「ロボットSIインストラクター（ROBOT SI INSTRUCTOR）」

【インストラクター概要】

- ・Sier協会公認のロボットSI基礎講座は、この資格を持つ認定インストラクターのみ講義実施可能
- ・インストラクター認定者には、認定カードとロゴ「ROBOT SI INSTRUCTOR」を発行
- ・7分野それぞれでの認定

（生産技術、セーフティ、機械設計、電気設計、ロボット制御、プロジェクト管理、構想設計ワークショップ）

【対象者】

Sier協会会員企業、協力会員企業に所属し、人材育成に賛同し理解のある方

※協会会員企業を退職した場合、資格は失効

【認定条件】

- ①（各分野においての申請条件をクリア）＋ ②（講師認定委員による面接）
＋ ③（各分野の養成講座と教え方講座の受講）にて、インストラクターとして認定

【新たな認定講師の誕生】

書類審査、面接、養成講座を経て、新たなSI基礎講座インストラクター（認定講師）が誕生！
協会認定講師として、各地で開催されるSI基礎講座、WEB基礎講座で活動しています。

★認定講師：60名登録中！！ → [ロボットSI基礎講座 \(farobotsier.com\)](http://farobotsier.com)

日本全国でインストラクターを養成することにより、協会主催ロボットS I 講座を全国で展開

大学生向けロボットSier特別講座

現役の大学生へ向けて、ロボットシステムインテグレータという職業について、どのような仕事か、どんな魅力があるかを大学の授業で講義を行います。

【実施実績】

＜2020年度＞

埼玉大学 琴坂信哉准教授「機械設計学」授業内

＜2021年度＞

- ・中央大学 大隅久教授「ロボット工学」授業内
- ・東洋大学 松元明弘教授「就職セミナー」
- ・新潟大学 今村孝准教授「移動支援工学特論」授業内
- ・室蘭工業大学 水上雅人教授「ロボット工学」授業内
- ・神戸学院大学 林隆一教授「経済学部」授業内（リアル）



※受講後、参加学生の多くが、ロボットSierを知らなかったが、「興味を持った」と回答しています。

FA・ロボットシステムインテグレータ協会特別セミナー
ものづくり現場の自動化・ロボット導入のエキスパート
ロボットシステムインテグレータ
無料出張講座
ロボットに携わる職業の
新たな選択肢をご紹介します
自動化・ロボットシステム導入は、これからの社会課題解決における重要なキーマンですが、その推進をメインで担う「ロボットシステムインテグレータ」はまだ知名度が低い職業です。

HO 1 1 4

和雄 久保田

三明機工株式会社 代表取締役社長
日本ロボット工業会副会長
FA・ロボットシステムインテグレータ協会会長
日本鋳造協会機材部会・国際部会役員
日本ダイカスト協会会員
静岡県シートメタル工業会元会長（平成10年～18年）

趣味

今日の講師: 久保田和雄

FA・ロボットシステムインテグレータ協会 担当: 森川 TEL 03-3434-2948 E-mail sier@jara.jp

ロボットシステムインテグレータによる無料出張講座を実施しています。60分～100分程度（ご要望にお応えします）で「ロボットシステムインテグレータ」という職業をご紹介します。講座内容に関してはご要望を受け、臨機応変に対応いたします。

【広報】展示会出展

全国各地 ロボット関連展示会へ出展

■ Sier協会ブース展示

- ・会員企業の協力を得て、ロボットシステムなどの展示
- ・動画上映、ポスター掲示などで協会活動を紹介
- ・会員企業からの会場ボランティア参加⇒交流機会

■ Sier協会セミナー

- ・地域の会員企業紹介プレゼンテーション/シンポジウムなど
- ・協会活動の紹介

■ 会員企業ブースとの連携

- ・協会POP（手旗）やステッカーの配布



【ロボットアイデア甲子園】の実施

高校生・高専生などを対象とした『ロボットアイデア甲子園』の実施

ロボットアイデア甲子園とは？

◇産業用ロボットを使用した新たなアプリケーションのアイデアを競います。

実施方法

【STEP1】実際のロボットを見学

ロボットセンターなど複数のロボットアプリケーションを見学できる施設において、高校生・高専生に実際のロボットアプリケーションを見学してもらいます。また、Sierによるロボットシステムの簡単なセミナーもあわせて行います。

【STEP2】ロボットアプリケーションの提案

ロボットの見学及びセミナーを受けた当日に、新たなロボットアプリケーションのアイデアを1枚の紙にそのイメージとともに具体的な内容を書いてもらいます。

【STEP3】アイデア発表会の実施

後日、上記アイデアのうち優秀な作品数点に関し1人8分程度でプレゼンテーションを行い、最優秀賞を決定します。

**2019度は、地方予選（10箇所）にて実施。
306名の生徒の皆様に参加いただきました。
12月の国際ロボット展で決勝戦を行い、最優秀賞を決定いたしました。**



2021 新しい産業用ロボットの使い方を考えよう！！
ロボットアイデア甲子園！

全国各地の地方大会が7月からスタートします！！

ロボットのことも知らなくても大丈夫！
君もロボット体験してみよう！

地方大会を勝ち抜いて
全国大会へ出場！！
＜全国大会＞
2022年3月12日（土）
2022 国際ロボット展
東京ビッグサイト

イラストはイメージです。ロボット制作には安全講習の修了、ヘルメット着用など一定の条件が必要となります。

「ロボットアイデア甲子園」
ロボットセンターで産業用ロボットを見学し、新しいロボットの使い方のアイデアを考案してください。
最新でユニークなアイデアで地方大会を勝ち抜き、全国大会出場を目指しましょう！！
◆参加対象：高校生、高専生、専門学校生、短期大学附属高等学校（※全国大会出場枠は、20名未満）
◆応募：①「ロボットって何？」セミナー見学会と「発表会」で構成されたコンテスト形式のイベントです。
新しいアイデアを考案してプレゼンテーションで発表します！！
◆地方大会：7月～1月の間に開催予定。（開催会場は別途告知）
※会場により見学会を複数回開催します。また、開催会場は変更になる場合があります。
◆全国大会：2022年3月12日（土）国際ロボット展（東京ビッグサイト）で開催予定
◆主催：（一財）日本ロボット工業会（JRIA）・ロボットシステムインテグレータ協会
◆協賛：協賛企業数増し！
詳細・エントリーはこちら⇒ <http://robotkoshien.jp/about/>
※エントリーページは5月下旬公開予定です。

FA・ロボットシステムインテグレータ協会 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 旧466同会館（一財）日本ロボット工業会内
<https://www.farobot.com/> 03-3434-2948 sier@jara.jp Sier

ロボットアイデア甲子園の特徴

特徴① 産業用ロボットシステムの見学

普段見ることのできない産業用ロボットを実際に見学してもらいます。ロボット単体ではなく、複数の実際に社会で使用されているアプリケーション展示を見学してもらうことで、ロボットに対するより具体的なイメージを持ってもらいます。

特徴② 産業用ロボット及びロボットシステムインテグレーションの講義

ロボットシステムインテグレータ企業の経営者・技術者による講義が行われます。日本が世界に誇る産業用ロボットの歴史や現状を学べるほか、今後の日本のものづくりを支えるために自動化がいかに必要か実感してもらいます。

特徴③ アプリケーションの自由な発想

「産業用ロボットの新たな使用方法、新たなアプリケーションを考えてください」というシンプルな課題を与え、自由な発想でロボットアイデアを考案してもらいます。実際に見学したロボットの感覚が残る見学当日に60分程度で書き上げてもらいます。

特徴④ プレゼンテーション能力の向上

社会では非常に重要な能力ですが、学生時代になかなか磨くチャンスのないプレゼンテーション能力の向上にも寄与します。優秀者には自身のアイデアを聴衆の前で5分間でプレゼンしてもらいます。また、佐藤知正東大名誉教授によるプレゼンテーション講座も実施します。

ロボットアイデア甲子園（全体）

全体の流れ

地方大会

ロボットって
何？セミナー＆
見学会

ロボットセンターを見
学、アイデア提出

書面審査
発表者決定

アイデア甲子園
発表会
地方大会

8名程度（各センターの裁量）
がプレゼン、優秀者を決定

優秀者
決定

全国大会

アイデア甲子園
全国発表会

地方予選最優秀者が自身の
アイデアをプレゼン

最優秀者
決定

2021年7月～2022年2月 全国各会場で実施

2022年3月12日 国際ロボット展



ロボットセミナーの様子



センター見学の様子



生徒プレゼンテーションの様子



2019年度 全国大会の様子

参加条件

- ・高校生、高専生、専門学校生、職業能力開発大学校（※全国大会開催日まで、20歳未満）とする。
- 卒業年度の学生は、全国大会実施時期（3月）を伝え、希望があれば参加を受け入れる。

ロボットアイデア甲子園 地方大会の流れ

セミナー & 見学会スケジュール（雛形）

※実際のタイムスケジュール及び内容に関しては、会場ごとに若干の相違があります。

13:00	受付開始
13:30-13:50	ロボットセミナー①（産業用ロボットとはどのようなものかの説明）
13:50-14:30	ロボットセンター見学
14:30-15:00	ロボットセミナー②（ロボット市場の現状・将来性と、様々なアプリケーション紹介）
15:00-16:00	ロボットアイデア提案作成
17:00	解散

スケジュール（雛形）

※実際のタイムスケジュール及び内容に関しては、会場ごとに若干の相違があります。

13:00-13:10	開会挨拶
13:10-13:30	オリエンテーション（産業用ロボットの説明と見学会のふりかえり）
13:30-15:30	生徒による発表（プレゼンテーション）※一次審査通過者 10 名程度
15:30-15:50	休憩
15:50-16:20	先生による発表など
16:20-16:50	表彰式
16:50-17:00	閉会

生徒プレゼンテーションの様子



表彰式



センター見学の様子

2021年度開催会場一覧（地方大会20センター）

地域	会場	見学会開催地	対応都道府県（推奨）	開催センター企業
北海道	南砂川	北海道南砂川市	北海道	Robot Systems
東北	宮城	宮城県名取市	青森、岩手、秋田、宮城、山形	エイジエック
	福島	福島県南相馬市	福島	Team Cross FA
北関東	茨城	茨城県稲敷郡阿見町	茨城	Team Cross FA
	栃木	栃木県小山市	栃木、群馬	Team Cross FA
東京	東京大田	東京都大田区	東京、千葉、埼玉	高丸工業
	東京千代田	東京都千代田区	東京、千葉、埼玉	Team Cross FA
南関東	神奈川	神奈川県相模原市	神奈川、山梨、長野	愛知産業
北陸信越			新潟、富山、石川、福井	※別途相談
東海/中部	東静岡	静岡県静岡市	東静岡	三明機工
	中静岡	静岡県榛原郡吉田町	中静岡	ヤナギハラメカックス
	西静岡	静岡県浜松市	西静岡	日本設計工業
	愛知	愛知県稲沢市	愛知、三重	バイナス
	岐阜	岐阜県大垣市	岐阜、滋賀	田口鉄工所
近畿	大阪	大阪府泉大津市	大阪、京都、奈良、和歌山	HCI
	兵庫	兵庫県西宮市	兵庫	高丸工業
中国	広島	広島県広島市	広島、鳥取、島根、山口、岡山	三光電業
四国	香川	香川県高松市	香川、愛媛、徳島、高知	大豊産業
九州	福岡	福岡県北九州市	福岡、大分	ICS SAKABE
	佐賀	佐賀県佐賀市	佐賀、長崎	五誠機械産業
	熊本	熊本県菊池市	熊本、宮崎、鹿児島、沖縄	シナジーシステム

【学生向けロボット展示会】の開催

RIX in 大阪工業大学 （※開催時期等未定）

Sier協会では時代を担う若者への認知度向上を積極的に行います。その一環として、主に大学の低学年を対象としたロボット体験展示会を大阪にて試験開催いたします。これは、関東地方の学生向け技術展示会「Te-Ex-Ust（テクサス）」（私学の就職担当の研究会である大学職業指導研究会が主催）にヒントを得たものです。

2020年2月、2021年2月の開催を企画しましたが、
2年続けて直前で中止を決定しました。
今年度は見送り、来年度の開催を目指しています。



RIX in 大阪工業大学 用2020

まだ見ぬ価値で世界をつかむ。

ロボットシステムインテグレート企業による
ロボットシステム展示会を行い、実際に学生の皆様に
ロボットシステムに触れ、理解を深めていただくことを目的としています。

開催日時
2020年2月27日(木) 10:30~16:00

会場
大阪工業大学梅田キャンパス 1F 展示スペース
(大阪市北区茶屋町1-45)

出展企業・展示内容

- ICOロボティクス(株)・豊和産業(株)・DECファクトリーソリューションズ(株)・(株)HCI
- 急敏産業(株)・三和精工(株)・シナジーシステム(株)・スペースズ・ダイナ(株)
- 高丸工業(株)・Team Cross FA・日本機材(株)・(株)日本設計工業

出展企業・パネル展示

- 専ら産業(株)・東洋電機工業(株)

主催・協賛協力

- 主 催: FA・ロボットシステムインテグレート協会
- 協賛: 大阪工業大学
- 後援: 協力

協 賛: 近畿経済産業局、兵庫県、大阪府

協 力: 大阪府、大阪府HOBIO(市)づくりビジネスセンター(大阪)

FA・ロボットシステムインテグレート協会



学生向け技術展示会 RIX in 大阪工業大学 2020

Robot System Integrator Exposition for University Student in Osaka Institute of Technology

RIX とは

FA・ロボットシステムインテグレート協会は、
関西圏の大学・学生のための技術展示会「RIX in
大阪工業大学 2020」を企画いたしました。本展
示会は、大阪工業大学梅田校1階展示スペースに
おいて15社以上のロボットシステムインテグ
レーター企業によるロボットシステム展示会を行
い、実際に学生の皆様にロボットシステムに触れ、
理解を深めていただくことを目的としています。

14つの特長

- 1 学生に「見て、触って、実際に試してみよう」
- 2 誰でも参加可能
- 3 実社会の最新技術に触れることができる
- 4 技術のアクセス

会場の概要

大阪工業大学
梅田キャンパス ロボティクス&デザイン工学部
〒530-8568 大阪府北区茶屋町1-45
[アクセス] ・京 17 駅 徒歩 5 分
・有楽町線 17 駅 徒歩 5 分
・有楽町線 17 駅 徒歩 7 分
・有楽町線 17 駅 徒歩 8 分
・有楽町線 17 駅 徒歩 9 分
・有楽町線 17 駅 徒歩 10 分

当日スケジュール

時間	内容
10:30~11:00	プレイベント 4 社 (1 社 15 分)
11:00~11:30	休憩
11:30~12:00	プレイベント 4 社 (1 社 15 分)
12:00~12:30	休憩
12:30~13:00	プレイベント 4 社 (1 社 15 分)
13:00~13:30	休憩
13:30~14:00	プレイベント 4 社 (1 社 15 分)
14:00~14:30	休憩
14:30~15:00	プレイベント 4 社 (1 社 15 分)
15:00~15:30	休憩
15:30~16:00	プレイベント 4 社 (1 社 15 分)

出展企業のご案内

1 株式会社 豊和産業 (株) 2 株式会社 急敏産業 (株) 3 株式会社 HOBIO (市) づくりビジネスセンター (大阪)

4 株式会社 高丸工業 (株) 5 株式会社 日本機材 (株) 6 株式会社 日本設計工業

7 株式会社 三和精工 (株) 8 株式会社 シナジーシステム (株) 9 株式会社 スペースズ・ダイナ (株)

10 株式会社 有楽町線 17 駅 徒歩 5 分 11 株式会社 有楽町線 17 駅 徒歩 7 分 12 株式会社 有楽町線 17 駅 徒歩 8 分

13 株式会社 有楽町線 17 駅 徒歩 9 分 14 株式会社 有楽町線 17 駅 徒歩 10 分 15 株式会社 有楽町線 17 駅 徒歩 11 分



「Te-Ex-Ust（テクサス）」の様子

【会報誌「JARSIA」の発行】

会報誌「JARSIA」を4か月おき、1万部発行。会員のほか、官公庁や地方公共団体、教育機関などへ広く配布。日刊工業新聞等業界誌も広告を出すなど、業界注目の情報媒体。

主なコンテンツ

SIer協会活動報告（展示会/WEBイベントなど）

技術寄稿（協会、業界関係者からの技術的な寄稿）

SIer企業で活躍する人材紹介「大活躍中！！人材発見！」

会員間協業事例/会員企業情報/ご当地自慢など
会員企業の情報掲載

佐藤知正東大名誉教授/小平紀生三菱電機主席技監
大好評連載（技術寄稿/随想録）

SIer協分科会活動報告/今後の予定

川柳やイラスト公募など読者参加企画など 毎号多彩なコンテンツ



SIer川柳は、毎号1000通近い応募のある人気コンテンツ！

- ・第1回川柳大賞「大掃除 妻SIer 夫ロボ」（風信子さん）
- ・第2回川柳大賞「ロボよりも 教え難きは 新社員」（コタラフさん）
- ・第3回川柳大賞「システムの 都合で決まる 夏休み」（SKかぴさん）
- ・第4回川柳大賞「赤黄色 システムエラーの もみじ狩り」（コタラフさん）

検索エンジンで、
「JARSIA」で検索！
バックナンバーをダウンロード可能です

最新号
第12号

JARSIA



【ロボットSier向け新商品・サービス説明会】の実施

会員のシステムインテグレーション能力の向上に資するべく、ロボットシステムに関わる様々なツールを紹介するイベントを開催しています。Sier企業にとってはロボットシステムインテグレーションに関連する最新商品情報を収集できる貴重な機会であるとともに、メーカー企業にとっては一度に多くのSierに商品を紹介することができ、多くの参加者に好評をいただいています。実際の商品展示を行うことにより、会場に手にとって触れていただける機会を提供します。2019年度は東京で2回、名古屋で1回開催しました。



プレゼンテーション



商品展示

★2022年2月4日（金）名古屋会場開催決定！！
※現在出展者募集中！（12月20日締め切り）

※会場に実機やデモ機器やモニターを展示。プレゼン動画を配信予定。

■お申込み・お問合せ⇒ <https://www.farobotsier.com/new-item/>

WEB新商品・サービス説明会

新商品説明会



2020年度、2021年度は、コロナウイルスの影響で皆様に集まっていたの
新商品説明会ができないため、WEBの形での新商品説明会を企画しました。
2週間にわたり、30社程度の出展企業が各
者2回のWEBセミナーを実施します。

<2021年度> 7月26日～8月6日開催！

チラシ 2,000名近くが視聴

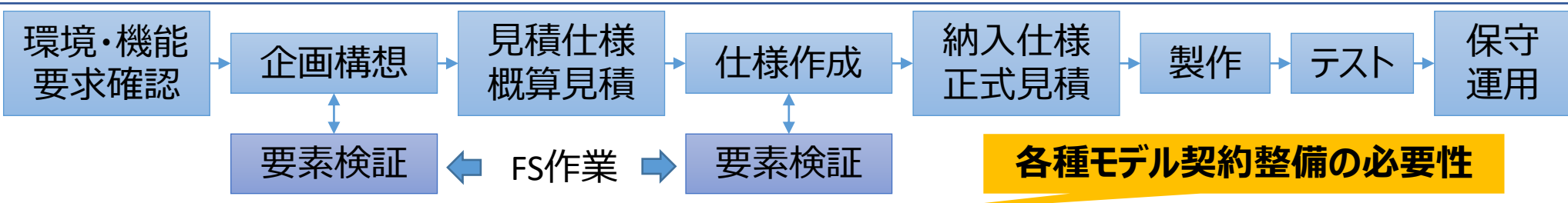
【SIer企業経営基盤強化のための取り組み】

取引関係の法的注意点の検証とモデル契約の整備

SIerの取引における法的な注意点を弁護士を交えて検証。標準取引フローの策定と、契約書などの参考書式の作成を目指す。

SIer側作業フロー

4月にモデル契約書と法的ポイントを提示



・ユーザー側秘密保持契約

・SIer側秘密保持契約

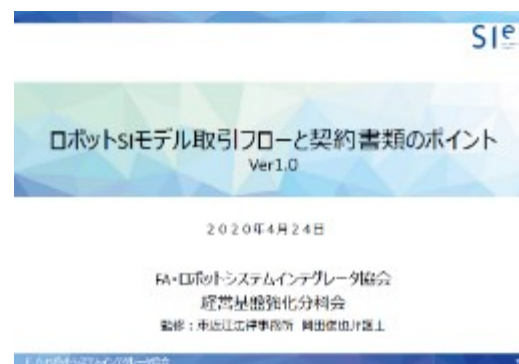
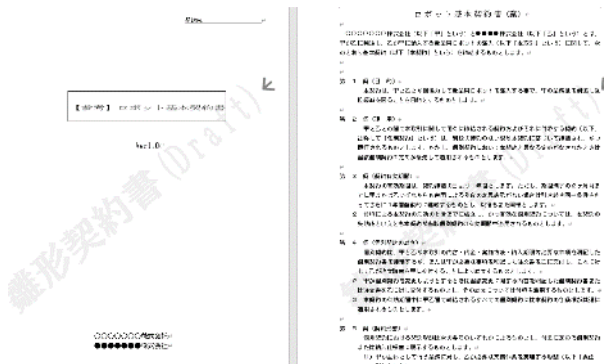
基本契約

(・企画提案書作成契約)

(・納入仕様作成契約)

(・システム製作契約)

(・保守契約)



2021年度は会員からのフィードバックをもとにさらに内容を精査。

【会員総付け保険の創設と、オプション保険の運用】

2018年11月1日より、Sier協会の会員となるだけで（※Sier会員）補償を受けることができる、「**Sier会員向け総付け保険制度**」を創設、運用しています。この補償範囲などを見直し、より使いやすく充実した保険制度に改訂し、2021年11月より運用を開始します。また、2019年11月1日からは、補償範囲を広げたり、補償額を積上げるオプション保険「Sier会員向け総合保険制度」もご案内しています（別売）。



Sier協会 東京海上日動と顧客設備の破損補填

F.A.ロボットシステムインテグレート協会の「Sier」は、ロボットシステムインテグレート協会（Sier）が主催する、ロボットの安全な運用を支援する取り組みです。Sier協会は、ロボットの安全な運用を支援する取り組みです。Sier協会は、ロボットの安全な運用を支援する取り組みです。

会員総付け保険創設



Sier会員向け総付け保険制度のご案内
(受託者賠償責任保険・生産物賠償責任保険)











Sier協会のシステムインテグレーション（Sier）は、ロボットの安全な運用を支援する取り組みです。Sier協会は、ロボットの安全な運用を支援する取り組みです。Sier協会は、ロボットの安全な運用を支援する取り組みです。

オプション保険（2019/11/1より）

保険金額の上乗せ、総付け保険で補償されなかった自社企業内での機器の損壊や責任所在が不明な事故の補償など、多様な形のSier向けオプション保険を創設

★総合保険制度改定（2021/11/1より運用開始）

<<改定イメージ図>>

改定前の総付け保険（概要）				改定後の総付け保険（概要）			
事故の類型		引き渡し前	引き渡し後	事故の類型		引き渡し前	引き渡し後
ロボットの 損壊	ユーザーから 預かっていた場合	 自社工場内のみ対象 支払限度額：500万円 (縮小割合：80%)	 対人・対物事故が 発生した場合 支払限度額：100万円 (免責10万円)	ロボットの 損壊	ユーザーから 預かっていた場合	 自社・ユーザー工場対象 支払限度額：500万円 (縮小割合：80%)	 対人・対物事故が 発生した場合 支払限度額：100万円 (免責10万円)
	Sier会員が所有 している場合				Sier会員が所有 している場合	 損害額の10%を補償 (免責10万円)	
第三者への賠償			 支払限度額：100万円 (免責10万円)	第三者への賠償			 支払限度額：100万円 (免責10万円)

Sier会員になるだけで、受託者賠償と生産物賠償（PL保険）を一定額で補償

Sler's Dayの開催

各地域における会員同士のコミュニケーションを図るための
Slerのための催し物。各地域の実態にあわせて内容を変更。

■本年度のSlers Dayの開催趣旨

基本的には、地域のSierが関心を引くような内容で、地域Sierのネットワーク強化、さらにはSier協会への加入を検討してもらえる内容とする

2021年度開催予定

終了	11月11日 (木)	SIers Day in 札幌 地域連携分科会併催	協会 久保田会長 ヒロテック 鵜野会長
★	12月17日 (金)	SIers Day in 高松	協会 久保田会長 ヒロテック 鵜野会長
	2月9日 (水)	SIers Day in 佐賀 地域連携分科会併催	協会 久保田会長 ヒロテック 鵜野会長
	4月14日 (木)	SIers Day in 仙台	協会 久保田会長

Sler's Day 主要内容（例）

- ・ 行政からの連絡（税制、補助金）
- ・ 協会の活動報告（分科会活動フィードバック）
- ・ 役に立つセミナー（技術〔IoTなど〕や、周辺知識〔安全、ファイナンスなど〕）
- ・ 企業紹介 ・シンポジウム ・交流会 等々



2019年度3月に予定の
4会場（広島/札幌/金沢
/関西）及び、2020年度は、
新型コロナウイルス感染症
のため開催中止としました

過去のSIer's Day開催実績（2018年度～2019年度）

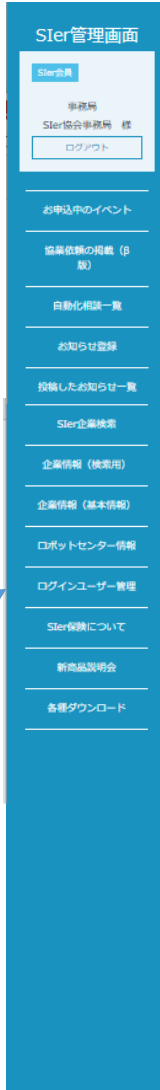
開催日	会場	共催	主な内容
2018年 9月27日	東京	関東 経産局	午前：SIer会員交流会、午後：『SIerの認知度向上と採用力の強化』、IoT税制、ロボット・セーフティアセッサ資格についての紹介
2018年 11月7日	名古屋	愛知県	あいちロボット産業クラスター推進協議会併催。コネクテッド・インダストリー税制の紹介、協会活動報告、更には「外国人材活用」に関する講演。
2018年 11月9日	札幌	北海道 経産局	ビジネスEXPO「第32回北海道技術・ビジネス交流会」会場内。SIer育成や人事考課のあり方。
2018年 11月27日	仙台	東北 経産局	「製造業におけるIoTの意義と導入の注意点」はじめ、IoTに関するショートプレゼンを実施。座談会「製造業におけるIoT化の将来像と現在実現できていること」
2019年 1月29日	大阪	大阪府	午前は協会活動報告とロボットメーカー不二越、川崎重工業の講演「儲かるSIerのつくりかた」。午後はユーザー企業の導入事例紹介「ロボットを使って儲けよう！」。
2019年 5月16日	広島	中国 経産局	「人材育成分科会の活動を中心に」協会活動の紹介。講演「SIerの確保と育成のために必要なこと検査工程におけるAIの活用－食品メーカーへの導入事例を中心に」
2019年 8月1日	神奈川	相模原 市	「産業用ロボットビジネスフォーラム」に併催。「企業連携による“24時間365日無人稼働工場”への挑戦～ひろしま生産技術の会事例」「SIerの事例にみるロボットシステム導入のポイント～自動化の相談・依頼から導入まで～」
2019年 8月30日	広島	中国 経産局	「協会活動報告～タイ視察」。ヒカリ宮城氏より「わが社のSIer育成について」、国際人材普及振興協会松岡氏より「外国人材活用について」
2019年 9月26日	仙台	東北 経産局	経済産業省「今後のわが国のロボット政策について」。イクワイザーズ「産業用ロボットにおける新たなAI活用の提案」東杜テック「当社におけるAI活用の取組み」
2019年 11月12日	前橋	群馬県	ロボコム「未来のSIer像を考える～若者があこがれる職業へ」、沖データ「ユーザーロボット導入事例紹介」。「北関東地域のSIer企業紹介」として12企業によるプレゼンテーション。
2019年 11月22日	高松	四国 経産局	経済産業省「ロボット政策とSIerの役割」。四国総合研究所「現場カイゼンの重要性とIT・IoTによる解決事例」ものづくりテラス「カイゼン活動からシステム化にたどりつく手順」、HCI「ロボット導入を依頼する際のポイント」。企業紹介四国4企業。
2020年1月 21日22日	福岡	九州 経産局	1日目：「ユーザー/メーカー/SIer等の協調によるロボットエコシステム構築を九州から」とのテーマで、ユーザーの事例紹介、SIerの企業紹介等。2日目：安川電機工場見学
2020年 1月30日	名古屋	中部 経産局	新商品説明会併催。「ロボット導入企業事例紹介」。中部経産局（協力）

【会員用HP機能紹介】

会員用ページ機能

<メニュー紹介>

- ・イベント管理
- ・協業依頼
- ・自動化相談
- ・お知らせ登録
- ・Sier企業検索
- ・企業情報編集
- ・各種資料ダウンロード
- ・Sier保険
- ・新商品説明会




新着情報

- 2021年07月06日 【トピックス】 [★会報誌「JARSIA」11号発刊のお知らせ](#)
- 2021年07月06日 【トピックス】 [★「2021年度 第1回WEB新商品・サービス説明会」開催案内★お申し込み受付中★](#)
- 2021年06月11日 【宮内庁】 [農林水産省 食品産業向け補助金のお知らせ](#)
- 2021年05月28日 【トピックス】 [【会員企業ハンドブック 2021.05.25版】が公開されました](#)
- 2021年05月28日 【イベント】 [★第1回 ロボットSier向けWEB新商品・サービス説明会★ 出席者募集のご案内！](#)

協会からのお知らせ

- 2021年06月07日 [茨城県に産業用ロボット特別安全教育の実施施設を開所いたしました 日本サポートシステム株式会社](#)
- 2021年05月14日 [【個別説明会後ります】 組立工場のロボット化サポートサービスのご案内 スリーエムジャパン（株）](#)
- 2021年05月06日 [ネットランナーなどのサービス機能のツールチェンジが実現可能!! 当社新製品の紹介 ビー・エル・オートテック（株）](#)
- 2021年04月23日 [光学技術情報Webページ開設のご案内](#) タムロン
- 2021年04月19日 [ユニークな安全機能エクス・ガードのご案内](#) アクセレントジャパン（株）

イベントカレンダー

2021-8						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

新着自動化相談

- 2021年08月18日
未読済 知照Sier
予算：500-1000万円未満 導入予定時期：2022年06月01日 [詳細 >](#)
- 2020年06月30日
未読済 特許ネタのスライス加工の業務拡張による自動スライス
予算：未定 導入予定時期：0000年00月00日 [詳細 >](#)

他社からの協業依頼

自社掲載の協業依頼

- 2019年11月05日

事務局からのニュース

協会からの情報、官公庁からのニュースなどを掲載

会員ニュース掲載

会員が自由に投稿可能

イベントカレンダー

Sier協会関連イベント情報掲載。ここから申込も可能。また、過去の議事録なども参照可能。

協業・相談応募

協業情報や、相談情報が掲載される。応募することができる。

ユーザー管理

最大1社100名まで追加可能

【その他活動】Sler企業検索機能運用開始

Sler協会会員サイトにて、Sler企業検索機能の運用を開始しました。当初は会員ページの機能でしたが現在は [Sler協会ホームページ](#) からどなたでも検索が可能となっています。

エンジニア人数検索（企画構想、機械設計、組立などの工程ごと）、対応可能業務検索（企画構想、機械設計、電気設計、ロボット教示など）、対応ロボットメーカー検索（扱いが得意なメーカー）、対応アプリケーション検索（溶接、塗装、力センサ使用アプリなど）、地域検索（本社所在地、支店、工場、対応可能地域）が可能となっています。

※会員企業は、自社にて登録内容を編集することができます。

アクセス HOME 入会について 会員ログイン

Sler協会について 入会案内 会員企業一覧 **ロボットSler検索** 各種情報・関連リンク

対応ロボットメーカー

A.....経験豊富 B.....一部対応不可だが大部分対応可 C.....経験は少ないが対応したい D.....対応不可

ロボットメーカー	A	B	C	D
ファナック	○			
安川電機		○		
川崎重工		○		
三菱電機		○		
デンソー		○		
不二越			○	
KUKA		○		
ABB		○		
ユニバーサルロボット			○	
ダイヘン			○	
パナソニック			○	
セイコーエプソン		○		

登録内容編集画面

【自動化相談窓口の設置】

ロボット導入をお考えの方からの「自動化相談窓口」を設置しました。
 システム導入の条件、詳細をWEB上から入力することにより、SIer協会全会員へ連絡が送信され、
 会員からの返答を受けることができます。
 新しい相談が投稿されると、会員へ向けてメールで案内が届きます。
 興味のある案件には個別に連絡が可能です。

応募状況確認画面

相談入力画面

自動化相談 お申込み&登録画面

【相談依頼内容】相談依頼の内容を入力してください。

相談のタイトル

※必須 30文字以内で入力してください

依頼の種類 選択してください

その他の内容:

※必須 「その他」選択の場合20文字以内で入力してください

設備導入エリア 選択してください

※必須 選択してください

具体的な導入場所

※任意入力 40文字以内で入力してください

導入分野

- ものづくり
 - ☐ 鋳造/鍛造 ☐ 樹脂成型 ☐ プレス
 - ☐ アーク溶接 ☐ スポット溶接 ☐ その他溶接
 - ☐ 塗装 ☐ 機械加工 ☐ 研削/バリ取り
 - ☐ 電子部品実装 ☐ 組立 ☐ ピッキング
 - ☐ 入出荷 ☐ 測定/検査/試験 ☐ マテハン
 - ☐ クリーンルーム
- 3品産業
 - ☐ 食品 ☐ 化粧品 ☐ 医薬品
- サービス
 - ☐ 清掃 ☐ 物流/搬送 ☐ 警備 ☐ 案内/受付

月 選択 日 選択

11月現在として取り扱います。

設備で生産したり取り扱う対象物

※任意入力 40文字以内で入力してください

※任意入力 100文字以内で入力してください

相談掲載時 御社会社名を表示しますか？

☒ 表示しない ☐ 表示する

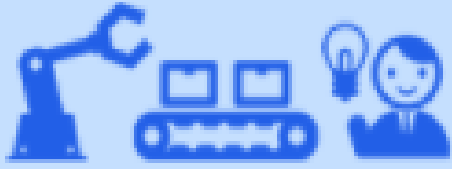
【相談 依頼内容】

管理番号: 34	相談/依頼名: 制御盤の検査
種別: 自動化全般の依頼	
設備導入エリア: 南関東	設備導入場所: 茨城県
導入分野:	投資予定価格: 1000-2000万円未満
時期: 未定	対象製品: 制御盤の検査

省力機器の製造・販売を行っております。弊社ユーザーにてエレベーター向けに制御盤を作成しており、その検査
 自動化したいと考えております。制御盤の
 プス、ハーネス等が混在している状況です。

関東近郊の業者で打ち合わせに同行して頂け

自動化の相談は
こちらから



FA・ロボットシステムインテグレータ協会HP上に設置

【海外訪問調査（国際交流事業） タイ視察ツアー】

Sier協会においては、海外におけるロボットシステムインテグレータの実態調査及び海外ロボット関連団体との交流を目的にSier企業視察を実施いたしました。本年度はタイランド4.0が発表されロボットをはじめとする自動化への政府支援が活発化するタイへの視察団派遣を行いました。

＜訪問期間＞ 2019年6月18日(火)～6月21日(金)

＜概要＞ Sier協会会員、協力企業、現地企業のメンバー総勢30名で現地のSier企業5か所を訪問。現地の水準やニーズを調査。

2017年に設立されたタイ・オートメーション＆ロボット協会（TARA）及び、TGIが中心となったタイのロボット普及を推進する連合体CoREと会議を行いました。

＜タイSier機関・団体の訪日＞

2019年12月、国際ロボット展の見学を兼ね、タイTARA、CoREメンバーが訪日。日本のSier企業の訪問を支援し、また再度国際会議を実施しました。



2020年度以降は、訪問調査実施せず、今後の調査対象を検討中。

【SIer協会 入会お問い合わせ】

SIer協会ホームページトップ画面

FA・ロボットシステムインテグレータ（SIer）は、
ロボットをはじめとする自動化装置を扱うエキスパートです。

入会はこちら

入会はこちら

＜会員資格＞ SIer協会では、「SIer会員」「協力会員」の2種類の会員資格があります。
※ご入会、協会について、お気軽にお問い合わせください。

★SIer協会メルマガ会員登録

SIer協会では週に1回メルマガを発行しています。
メルマガ会員（無料）にご登録いただきますと、定期的に協会の情報を
配信いたします。是非ご登録ください。

※毎週金曜日メルマガ「JARSIA」を配信中

<https://www.farobotsier.com/mailapply/mailmember.php>

SIer協会メルマガ会員登録

※SIer協会メルマガ会員登録は、下記より行なってください。
※登録完了後メールが配信されます。
※登録後の配信停止は、登録完了メール記載の電話番号またはメールにてお問い合わせください。

●メルマガ希望者の情報を入力してください。※は必須入力

氏名※	<input type="text"/>
会社名	<input type="text"/>
会社名カナ	<input type="text"/>
	※全角カタカナで入力してください。
所属部署課名	<input type="text"/>
役職	<input type="text"/>
連絡先電話番号※	<input type="text"/>
	※ハイフン無しの手角数字で入力してください。
メールアドレス※	<input type="text"/>
再入力※	<input type="text"/>

SIer協会

